

令和6年7月25日からの大雨による被害状況等について（第14報）

※ 7/25 0:00 以降の大雨に起因する被害等を対象
※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況（8/1 5:00 時点）

○7月23日頃から北日本に停滞した梅雨前線の影響で、東北地方の日本海側を中心に北日本から西日本では大雨となり、山形県では25日の昼過ぎと夜に線状降水帯が発生して大雨特別警報を2度発表した。また、東北地方を中心に、24日から26日にかけての3日間の降水量が400ミリを超えた地点や平年の7月の月降水量を超えた地点があり、記録的な大雨となった。

2 体制等

- 非常体制：本省、東北地整、気象庁、国総研
- 警戒体制：国土地理院、東北運輸局

3 一般被害情報（消防庁 HP 7/31 14:00 時点）

- 人的被害
 - ・死者2人（山形2）
- 住家被害
 - ・全壊9棟（山形9）
 - ・半壊2棟（秋田1、山形1）
 - ・床上浸水377棟（秋田45、山形332）
 - ・床下浸水689棟（秋田193、山形487、栃木6、新潟3）

4 国土交通省関連情報

(1) 河川（8/1 6:00 時点）

■被害の状況

- ・国管理河川：2水系4河川で氾濫を確認（概ね浸水解消）

子吉川水系子吉川

11箇所（秋田県由利本荘市）で氾濫、うち1箇所です堤防決壊（25日16時40分頃）。

堤防決壊箇所の緊急応急復旧工事を実施中。

水防活動等のための基準水位を引き下げて運用中。

子吉川水系石沢川

1箇所（秋田県由利本荘市）で氾濫、堤防決壊（25日2時10分頃）。

堤防決壊箇所の緊急応急復旧工事を実施中。

水防活動等のための基準水位を引き下げて運用中。

最上川水系最上川

2 箇所（山形県新庄市、戸沢村）で氾濫、うち 1 箇所です堤防欠損
堤防欠損箇所の緊急応急復旧工事を実施中。

排水機場 3 箇所（山形県酒田市、戸沢村）でポンプ設備の故障が発生
（背後地の浸水解消済み）。施設復旧までの代替として、排水ポンプ車
を配備済み。

最上川水系鮭川

1 箇所（山形県戸沢村）で氾濫。

・ 県管理河川：11 水系 32 河川で氾濫を確認（概ね浸水解消）

岩手県：1 水系 1 河川

宮城県：2 水系 2 河川

秋田県：5 水系 8 河川

山形県：4 水系 21 河川

このうち秋田県管理の子吉川水系石沢川で 5 箇所、米代川水系五反沢川で
1 箇所、山形県管理の最上川水系新田川で 4 箇所、同水系野尻川で 1 箇所
の堤防決壊が発生。秋田県の 4 箇所（子吉川水系石沢川、米代川水系五反
沢川）と山形県の 1 箇所（最上川水系新田川）で緊急応急復旧工事に着手
済み。その他の河川も準備が整い次第着手。

(2) ダム (8/1 7:00 時点)

・ 洪水調節（事前放流を含む）を実施 63 ダム

63 ダムうち、事前放流の基準に達したダム 32 ダム

・ 事前放流を実施 2 ダム

・ すでに事前放流の容量を確保 30 ダム（うち利水ダム 25 ダム）

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があり
ます。

○特別防災操作（通常の洪水調節よりも大幅に流量を抑制する操作）を
実施 1 ダム

寒河江ダム（国管理 最上川水系寒河江川）、現在は終了。

○緊急放流（非常用洪水吐きからの越流）を実施 1 ダム

田沢川ダム（山形県管理 最上川水系田沢川）、現在は終了。これまでに下
流河川の被害報告はなし。

○県管理ダム

山形県管理の 4 ダムにて貯水池流木止め施設破損等の被害を確認。

4 ダムとも運用に支障なし。応急対策の準備中。

田沢川ダム（最上川水系田沢川）

高坂ダム（最上川水系鮭川）

月光川ダム（月光川水系月光川）

荒沢ダム（赤川水系赤川）

(3) 砂防

■土砂災害警戒情報 (8/1 7:00 時点) ※全て解除済み

8 県 48 市町村に発表 (青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、
埼玉県、新潟県、鳥取県)

■土砂災害 (8/1 8:00 時点)

52 件 (北海道 1、岩手県 2、宮城県 1、秋田県 5、山形県 42、
滋賀県 1)

人的被害 負傷者 1 名 (山形県(舟形町)1)

人家被害 一部損壊 7 戸 (山形県 1^{*}、滋賀県 6)

※なお山形県は人家被害を確認中

(4) 道路 (8/1 7:00 時点)

○高速道路

被災による通行止め : 1 路線 2 区間

E7 日東道 仁賀保 IC (ON ランプ) 【1 区間】 : 土砂流入

E7 日東道 遊佐菅里 IC~遊佐鳥海 IC 【1 区間】 : 土砂崩落

雨量基準超過等による通行止め : なし

○有料道路

被災による通行止め : なし

雨量基準超過等による通行止め : なし

○直轄国道

被災による通行止め : 2 路線 4 区間

国道 13 号 (山形県舟形町) : 土砂流入

国道 13 号 (山形県金山町) : 路面クラック

国道 47 号 (山形県戸沢村) : 河川氾濫・路面崩壊

国道 47 号 (山形県新庄市~戸沢村) : 河川氾濫・路面崩壊

雨量基準超過等による通行止め : なし

○補助国道

被災による通行止め : 1 路線 2 区間

国道 344 号 (山形県真室川町) : 土砂流入

国道 344 号 (山形県酒田市) : 土砂流出

○都道府県道

被災による通行止め : 4 県 37 区間

秋田県 9 区間

山形県 25 区間

滋賀県 2 区間

高知県 1 区間

※山形県鮭川村において、一部地区に通じる道路が通行できなくなっているとの報道あり（県の発表では、孤立集落として取扱われていない）

(5) 鉄道 (8/1 6:30 時点)

○施設被害

- ・ J R 東日本：山形新幹線（奥羽線 大石田駅～新庄駅間）
新幹線車両が乗り入れる奥羽線の芦沢駅～新庄駅間で土砂流出等
- ・ J R 東日本：奥羽線（新庄駅～院内駅間）
新庄駅～大滝駅間で土砂流出等
- ・ J R 東日本：大船渡線
一ノ関駅～真滝駅間で土砂流出
- ・ J R 東日本：陸羽東線
中山平温泉駅～南新庄駅間で土砂流出等
- ・ 秋田内陸縦貫鉄道：秋田内陸線
米内沢駅～萱草駅間で土砂流入等

○運行状況、運転再開見込み及び代行輸送に関する情報

<新幹線>

- ・ 運転を見合わせている路線：1 事業者 1 路線
J R 東日本：山形新幹線（大石田駅～新庄駅）
- ・ 運転再開見込み：山形駅～大石田駅間は 本日 8 月 1 日 運転再開
大石田駅～新庄駅間は 8 月中旬頃 運転再開見込み
- ・ 代行輸送：本日 8 月 1 日 7 時 40 分より 大石田～新庄間で代行バスを 運行開始予定

<在来線>

- ・ 運転を見合わせている路線：2 事業者 4 路線
J R 東日本：奥羽線（大石田駅～院内駅）、
大船渡線（一ノ関駅～気仙沼駅）、
陸羽東線（鳴子温泉駅～新庄駅）
秋田内陸縦貫鉄道：秋田内陸線（鷹巣駅～比立内駅）
- ・ 運転再開見込み：J R 東日本 奥羽線
村山駅～大石田駅間は 本日 8 月 1 日 運転再開
大石田駅～新庄駅間は 8 月中旬頃 運転再開見込み
J R 東日本 大船渡線
一ノ関駅～気仙沼駅間は 8 月 10 日頃 運転再開見込み
秋田内陸縦貫鉄道 秋田内陸線
鷹巣駅～阿仁合駅間は 8 月 5 日頃 運転再開見込み
阿仁合駅～比立内駅間は 8 月中旬頃 運転再開見込み

み

その他の路線・区間の運転再開の見通しは検討中。
現在、土砂流出等の復旧方法を鉄道事業者にて検討中。

- ・代行輸送：秋田内陸縦貫鉄道 秋田内陸線 鷹巣駅～阿仁合駅間の運転再開に合わせて、阿仁合駅～比立内駅の代行バスを運行予定。

○事業間連携

- ・7月29日に「鉄道等の災害復旧に係る事業間連携に関する連絡調整会議」（省内関係局）を開催
- ・7月31日に「鉄道等の災害復旧に係る事業間連携に関する地方連絡調整会議」（東北地方整備局、東北運輸局、山形県、鉄道事業者等）を開催し、道路管理者や河川管理者と連携し、早期復旧に向けた手続きの円滑化等を確認

(6) 航空（7/31 22:00 時点）

【7月31日】欠航便：なし

【8月1日】欠航予定便：現在のところなし

(7) 物流・自動車（8/1 6:30 時点）

○高速バスの状況：運休無し

○路線バスの運休状況

秋田県1事業者 1路線運休（再開未定）

○乗合バス事業者の状況

山形県の1事業者（貸切兼業）において、河川氾濫により約160cmの浸水被害

- ・営業所内の電気系統、PC等の備品の大半や書類も水没
- ・5両中4両が浸水（エンジン稼働につき車両再点検予定）
- ・営業できない状況であり、現在予約のキャンセル又は他社へ依頼

○タクシーの状況

2事業者のタクシー車両3台が浸水被害

1事業者の営業所1階事務室が床上浸水。（復旧見込み未定）

○宅配便の状況

5事業者で一部地域の集配遅延等

(8) 海事（8/1 6:00 時点）

○定期旅客船の運休状況：運休無し

○最上川川下り船について、河川の増水により、現在2隻流失、事業者により捜索中。

(9) 上水道 (8/1 8:00 時点)

【水道の被害状況】

- ・ 秋田県、山形県内の3事業者において507戸が断水中。
- ・ 引き続き情報収集に努める。

県・市町村 ・事業者名	断水戸数 (戸)		断水 期間	被害等の状況
	最大	現在		
【秋田県】				
横手市	20	0	7/25~7/29	・ 土砂崩れによる水道管破損 (復旧済み)
由利本荘市	64	0	7/24~ 7/30	・ 土砂崩れによる水道管破損 (復旧済み)
にかほ市	3	0	7/24~7/29	・ 河川増水による添架管破損 (復旧済み)
上小阿仁村	126	126	7/26~	・ 河川氾濫による水道管破損 ・ 応急給水実施中
【山形県】				
酒田市	1,078	263	7/25~	・ 河川増水による水管橋破損 ・ 応急給水実施中
真室川町	380	0	7/25~7/28	・ 水源地ポンプ設備冠水及び土砂崩れによる水道管破損 (復旧済み) ・ 応急給水実施中
鮭川村	1,132	118	7/26~	・ 河川氾濫、土砂崩れによる水道管破損 ・ 応急給水実施中
戸沢村	2	0	7/26~7/29	・ 地すべりによる水道管破損 (復旧済み)
合計※	2,805	507		

※：各市町村等の断水戸数の合計

(10) 公園・都市 (8/1 8:00 時点)

○都市公園：8件(秋田県1件、山形県7件)

- その他公園：3件(山形県3件)
※立入禁止措置済、いずれも人的被害なし
- 国営公園：異常なし
- 堆積土砂排除事業：山形県4市町村で実施予定
(酒田市(4地区)、新庄市、最上町、戸沢村)

(11) 下水道 (8/1 8:00 時点)

- 秋田県上小阿仁村：マンホールポンプ1基が浸水により異常確認
(復旧済)
- 山形県酒田市：処理場2箇所が機能停止
八幡浄化センター 浸水により水処理機能停止 (機能確保済)
松山浄化センター 浸水により水処理機能停止 (機能確保済)
- 山形県戸沢村：処理場1箇所が機能停止
古口浄化センター 浸水により水処理機能停止 (機能確保済)
- 山形県遊佐町：管路(汚水)の一部破損
(※管路上流側の住民は避難中のため汚水の発生なし)
- 山形県白鷹町：マンホールポンプ1基が落雷により機能停止
(機能確保済)
- 山形県真室川町：管路(汚水)の一部破損 (機能確保済)

(12) 公営住宅 (8/1 8:00 時点)

- 5団地で床上、床下浸水(山形県)

(13) 観光 (8/1 6:30 時点)

- 観光施設1件で駐車場陥没等(山形県最上町)
- 宿泊施設3件で浸水等(山形県最上郡戸沢村1件、鮭川村1件、最上町1件)

(14) その他・・・(海岸、港湾)関係の状況

- 被害情報なし

5 国土交通省の対応

(1) 大臣指示 (7/26 00:58)

(2) 国土交通省災害対策連絡調整会議 (7/25、7/26)

(3) 記者会見等

- 合同記者会見 (気象庁、水管理・国土保全局 7/25 14:00、19:40、
7/26 00:45、05:20)

仙台管区气象台、東北地方整備局 7/25 14:10)

(4) ホットライン構築状況

13市12町4村と構築済み

(秋田県6市3町2村、山形県4市9町2村、新潟県2市、滋賀県1市)

(5) TEC-FORCE 等【138名】(のべ632人・日)

○リエゾン：25名派遣(秋田県庁2名、由利本荘市2名、上小阿仁村2名、山形県庁2名、酒田市2名、鮭川村2名、戸沢村3名、新庄市2名、最上町2名、舟形町2名、庄内町2名、真室川町2名)

○被災状況調査班等：113名派遣

◇先遣班

関東・中部地整が東北地整で活動中

◇先遣調査班

東北地整が秋田県内(由利本荘市、上小阿仁村)、山形県内(新庄市、酒田市、最上町、舟形町、庄内町、戸沢村、真室川町)で活動中

◇被災状況調査班[河川・道路・河川砂防・ドローン]

関東・中部・東北地整が山形県内(鮭川村、酒田市、舟形町、戸沢村、大蔵村)で活動中

◇応急対策班[河川復旧]

東北地整が山形県内(新庄市)で活動中

○防災ヘリコプターによる被災状況調査

・東北地方整備局みちのく号による秋田県及び山形県の広域被災状況調査[7月26日]

・東北地方整備局みちのく号による山形県の広域被災状況調査[7月27日]

・東北地方整備局みちのく号による秋田県及び山形県の広域被災状況調査予定[8月1日]

○Car-SATによる被災状況調査

・秋田県由利本荘市の被災状況調査(子吉川)[7月25日]

○ドローンによる被災状況調査

・秋田県由利本荘市の被災状況調査(子吉川)[7月25日]

・山形県酒田市、庄内町の被災状況調査(最上川)[7月26日]

(6) 災害対策用機械の出動【本日19台派遣】(のべ305台・日)

○排水ポンプ車

・14台を山形県(待機中14台)に派遣

○照明車

・2台を山形県(活動中1台、待機中1台)に派遣

○Ku-SAT

・2台を山形県(稼働中2台)に派遣

○公共BB

- ・1台を秋田県（稼働中1台）に派遣

6 気象庁の対応

各地の気象台は、JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣（のべ51人・日※TEC-FORCEの内数）やホットライン、記者会見等により警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を実施。

7 海上保安庁の対応

○当庁の対応状況

- ・巡視船艇、航空機の即応体制確保
- ・航空機による被害状況調査

7月26日、27日、28日 固定翼機による被害状況調査を実施。

（延べ 固定翼3機）

- ・救難対応

7月26日、山形県からの救助要請に基づき、回転翼機及び機動救難士において、戸沢村孤立者2名の吊上げ救助を実施。

（延べ 回転翼2機、機動救難士4名）

- ・リエゾン対応

7月25日、26日 山形県庁 リエゾン（延べ4名）

- ・航行警報 0件
- ・海の安全情報発出 0件

[参考] 海の安全情報：広く海域利用者に対し、気象・海象の現況、気象警報・注意報の発表、台風や発達した低気圧に伴う事故防止の注意喚起等の情報を提供（テレホンサービス、インターネット、メール）

○主な被害状況等

現在まで海上における被害情報等認めず。

○その他参考事項

当庁施設の被害なし。

8 国土地理院の対応

○浸水推定図（最上川水系最上川）を作成し、関係機関に提供するとともにHPで公開（7/26）

○被災状況調査の空中写真撮影のため、測量用航空機を調布飛行場に待機

9 国土技術政策総合研究所の対応

○河川堤防の専門職員を現地へ派遣（7/28：国総研2名）

以上

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 箭内
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461